

関係者各位

## 赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるアカシオ サンガイネアが最大0.14細胞/ml確認されました。また、麻痺性貝毒の原因種である

ギムノディニウム カテナータムが最大0.75細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	アカシオ サンガイネア	ギムノディニウム カテナータム
<b>藻津① (別図⑨)</b> 採水時間 10:00 透明度 - m	5.0	18.5	34.6	6.2	0	0
<b>大島中央① (別図⑤)</b> 採水時間 10:09 透明度 - m	10.0	18.5	34.6	5.9	0	0
<b>小筑紫中央① (別図⑬)</b> 採水時間 10:17 透明度 - m	5.0	18.5	34.6	6.1	0	0
<b>栄喜奥 (別図②)</b> 採水時間 10:40 透明度 - m	5.0	18.4	34.5	6.3	0.03	0.75
<b>青瀬山 (別図③)</b> 採水時間 10:51 透明度 - m	5.0	18.6	34.5	6.4	0.14	0
<b>弘浦② (別図①)</b> 採水時間 11:04 透明度 - m	5.0	18.5	34.5	6.2	0	0.04

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の「宿毛湾赤潮情報」(URL:<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。